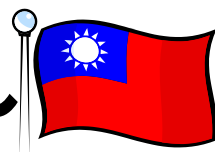


20年を目前に～台湾の今～



台湾希望工程協会の事務所で今までの活動の説明を邱氏から受ける、福亀村にて



先住民ブノン族の文化センター建設（潭南村）

日時

2018年**6月21日(木)**

18:30～20:00

場所

CODE事務所

申込み

E-mailで①氏名②フリガナ③所属④連絡先をご記入のうえ、件名を「食と国際協力参加希望」として下記メールアドレスまたは電話からお申し込みください。

第43回のテーマとなる場所は台湾です。1999年、M7.7の大地震が台湾中部を襲い、2455名の方が犠牲になりました。CODEは被害の甚大であった南投県の小学校の仮設校舎の建設や先住民の伝統構法による文化センターの建設などの支援を行いました。

また昨年2月には台南でM6.4の地震が、今年2月には花蓮でM6.0の地震が発生しました。

今回は今年3月に台湾を訪れた兵庫県立大学の澤田雅浩先生、宮本匠先生、被災地NGO協働センター代表の頼政良太さんを語り手に、台湾集集地震被災地の今をお伝えします。台湾の食を味わいながら台湾の文化に触れてみませんか？たくさんの方のご参加をお待ちしております。

参加費

食事代 800円

語り手

澤田雅浩さん(兵庫県立大学)

宮本匠さん(兵庫県立大学)

頼政良太さん

(被災地NGO協働センター)

主催・お問い合わせ

CODE海外災害援助市民センター

神戸市兵庫区中道通2-1-10

info@code-jp.org TEL:078-578-7744

Webサイト <http://www.code-jp.org/>

『食と国際協力』とは

CODEは毎月第3木曜日に“食”を通して世界の国々の文化や暮らしについて学ぶ場をつくっています。

“食”を通して世界の様々な国について知ること、いざ災害が起きた時に『どこか遠くの出来事』ではなく少しでも『身近な出来事』として感じられる一助になればと思い、開催しています。